

株主・投資家の皆様へ

応える、超える。

WDB®

2023 WDB REPORT

報告書

WDBホールディングス株式会社

2024年3月期中間

CONTENTS

■ 企業理念	1	■ 連結財務諸表	6
■ 株主の皆様へ	2	■ 財務ハイライト	7
■ 事業領域	3	■ 会社の概況	9
■ 事業概要	4	■ 株式状況	10
■ 中長期経営計画の進捗状況 および配当方針について	5		

企業理念

埋もれた価値を発掘し、 新たな価値を創造していく会社でありたい。

私たちWDBグループは、埋もれている価値を見出し、そこに光を当てて新たな価値を付加できる会社でありたいと考えています。

過去、私たちは、いち早く理学系研究職の分野へ進出し、新たな市場を切り拓いてきました。職種に拘りがあり、日本的雇用慣行の下では働き難い人、労働条件に制約があり、既存の働き方では社会に出ることができない人たちに働く場を提供することで、「埋もれた価値を発掘し、新たな価値を創造」してきました。人材サービス事業における理念の体現です。

またCRO事業においては、労働集約型のビジネスモデルに対して、業務の分解とデジタル化を行い、安全性情報管理というニッチな領域で、高品質なサービスを合理的な価格で提供できる仕組みを構築しました。CRO分野においても新たな価値の創造を行っています。

これからの「新たな価値の創造」とは、旧態依然とした既存のビジネスモデルを破壊し、全く新しい視点でゼロからモデルを立ち上げることです。

インターネットやスマートフォンが世の中を変え、AIと共存していくことを求められる時代だからこそ、必要な人に最適な情報を最短でリーズナブルに届けるサービスを創り出します。

そのサービスが世の中に出たときには、

過去からあったサービスがこのように形を変えて新しいサービスに生まれ変わるのか、と感動していただけるような新たな価値の創造を目指しています。

応える、超える。

WDB[®]

未来を見据えて、 さらなる変革に取り組む

利便性を追求したプラットフォーム開発を推進し、
企業価値の向上を目指します

WDBホールディングス株式会社
代表取締役社長

中野 敏光



株主の皆様におかれましては、平素より格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。2024年3月期中間報告書をお届けするにあたり、ご挨拶申し上げます。

2024年3月期 中間連結業績 (2023年4月1日から2023年9月30日まで)

売上高は前年同期比4.0%増加の24,654百万円、経常利益は前年同期比7.3%減少の2,680百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は、前年同期比12.6%減少の1,484百万円となりました。

2023年5月に公表いたしました、2024年3月期中間業績の達成率は、売上高が97.7%、経常利益が99.5%、純利益が87.2%となりました。

2024年3月期 上半期の状況

当期間における日本経済は、新型コロナウイルス感染症が5類へ移行したことに伴い、経済活動が正常化いたしました。

人材サービス事業については、人材派遣の管理システム「doconico(ドコニコ)」による業務効率化の効果をもとめ、東京と神戸に設けたサポートデスクにて、オンラインでの営業活動および求職者の面接に取り

組みました。また、支店での営業活動についても、さらなるオンライン化を進めました。それらに加え、生成AIであるChatGPTをdoconicoに組み込みました。これにより、派遣サービスに対する問い合わせおよび新規派遣依頼の申し込み対応をAIとサポートデスクが協力して行える体制を整え、業務のさらなる効率化と、顧客の利便性向上に努めました。

CRO事業についても、サービスのプラットフォーム化を目指し、開発を進めました。また、WDBココとWDB臨床研究の組織を一体とすることで、顧客に一气通貫したサービスを提供できる体制を整えました。

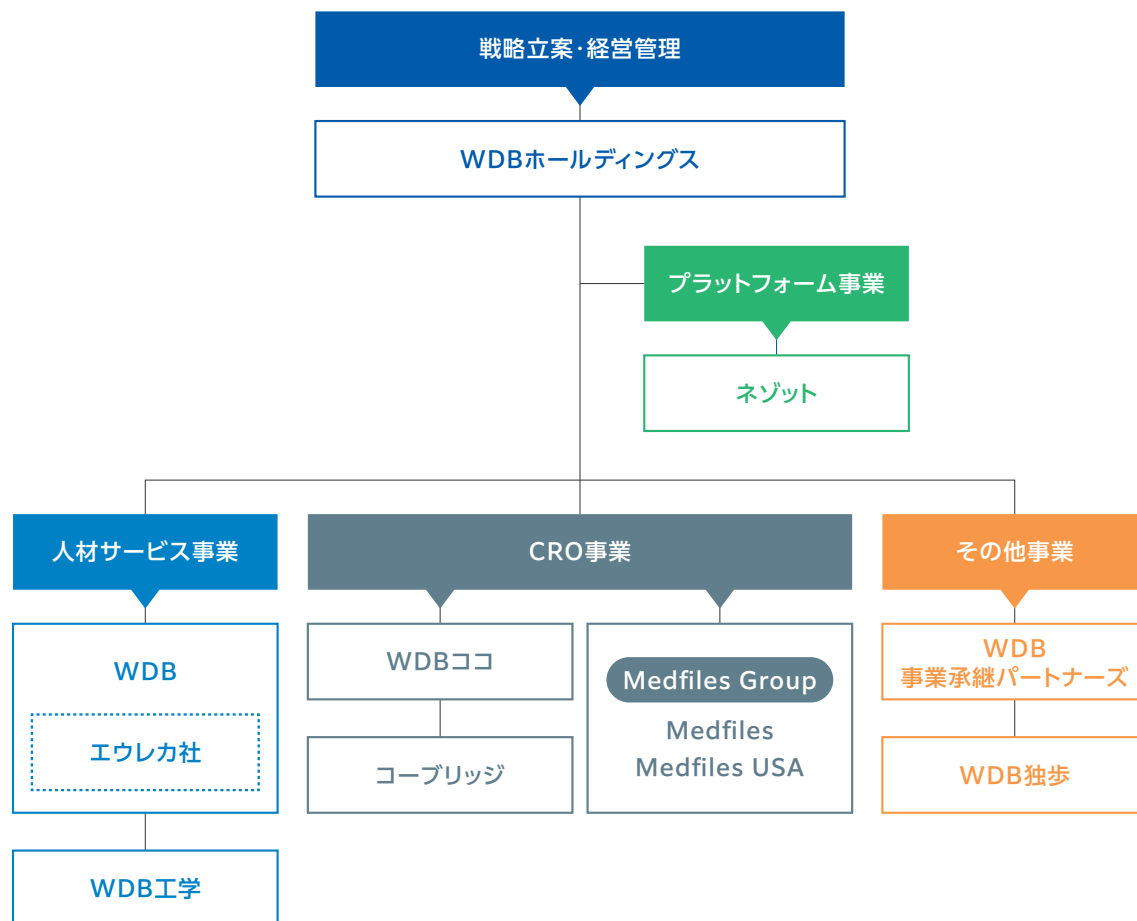
下半期の見通しおよび取り組み

中長期経営計画でご説明している経営方針に変わりはありません。引き続き、プラットフォームの開発・改良と派遣スタッフの報酬アップに取り組み、2024年3月期の業績目標の達成と、2025年3月期以降の成長基盤を築けるように、事業を行ってまいります。

引き続き、当社グループへの一層のご支援、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

事業領域の拡充に取り組みながら、企業価値を向上させていきます。

WDBグループは、プラットフォーム事業、人材サービス事業、CRO事業を柱に事業を展開しています。基盤となる事業から、さらに事業領域の拡充に取り組み、業界の既成概念にとらわれない新しいスタンダードを創っていきます。



プラットフォーム事業

プラットフォームによって、
新たなビジネスモデルを
創り出す



スマートフォンの登場以降、誰もがインターネットを利用して、あらゆるモノ・情報・サービスを、人の手を介することなく獲得できる時代になりました。こんな時代だからこそ、必要な人に最適なサービスを、最適な方法で届けたいと思い、プラットフォーム事業を立ち上げました。

WDBグループの事業領域における独自プラットフォームの立上げ・運営・管理をネズットが行い、「こんなに当たり前のサービスが、なぜ今までなかったのだろう」と思われるようなサービスを目指して、WDBグループ全体が飛躍できる糧を創り出します。

人材サービス事業

理学系研究職派遣の
先駆けとして、
トップを走り続ける



WDB、エウレカ社、WDB工学の3組織で、分野別(理学系研究職、工学系技術職、事務職)、形態別(登録型派遣、常用型派遣、人材紹介)に各種人材サービスを提供。サービスに特化した組織体制をとることで、多彩な人材の募集が可能となり、お客様・求職者に対して豊富な選択肢を提供しています。

お客様には、就業前の選考・研修制度、就業後のフォロー制度について高く評価いただいております。日本の研究現場で働く派遣スタッフの3人に1人はWDBグループから就業しています。理学系研究職派遣の分野では、業界トップクラスの就業実績を誇ります。

CRO事業

CRO業界の常識を超え、
お客様が真に求める
サービスを追求する



医薬品・医薬部外品等の基礎研究における実験業務と、臨床試験以降の開発業務を代行・支援しています。既存のサービス概念にとらわれず、独自のノウハウや仕組みを用いて分業・標準化し、低価格・高品質なサービスを提供します。

お客様と一緒に課題を解決するパートナーとして、CRO業界の常識を超え、新しい価値を創造し続ける存在を目指して、日本の他にもアメリカ、フィンランドに拠点を置き、グループ会社としての利点を活かした新たなサービス体系の構築に取り組んでいます。

※CRO(Contract Research Organization)
=医薬品開発業務受託機関

中長期経営計画の進捗状況および配当方針について

■中長期経営計画の進捗状況

●人材サービス事業

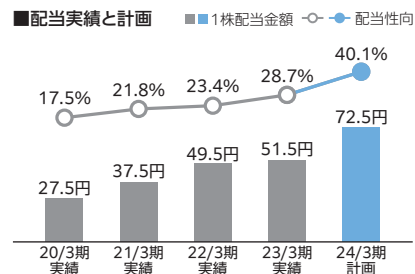
2023年3月期に引き続き、営業活動のオンライン化をさらに推し進め、doconicoを最大限に活用することによるコスト削減、および継続的な報酬アップを行うことで新規スタッフの採用強化および既存スタッフの退職率低下に取り組んでおります。また、事務職では、事務職版doconicoを活用し、営業活動に取り組んでおります。日本全体で賃上げを実施する企業が増加しており、派遣スタッフの確保はより難易度を増しておりますが、お客様の期待に応えられるよう、引き続き努力していきます。

●CRO事業

国内は堅調に推移しております。また、2024年3月期中に、WDBココのプラットフォームが稼働開始できる見通しです。海外については、事業の立て直しに取り組んでおりますので、CRO合計では計画を下回っておりますが、利益率は維持できるよう、取り組んでいきます。

■配当方針について

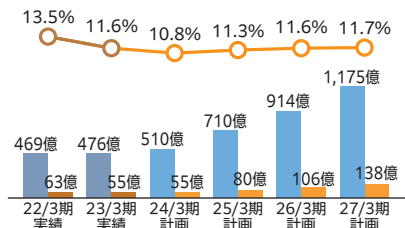
2023年5月に公表した通り、2024年3月期以降、配当性向の基準を40%としております。今後も、増益と増配を継続し、株式市場からの評価を高め、時価総額を向上させることで、株主の皆様への還元に取り組みます。



■2027年3月期までの計画

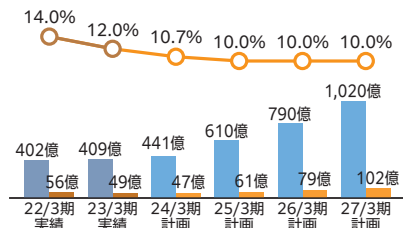
■連結

○営業利益率
■売上 ■営業利益



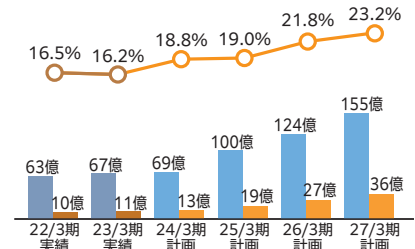
■人材サービス事業

○営業利益率
■売上 ■営業利益



■CRO事業

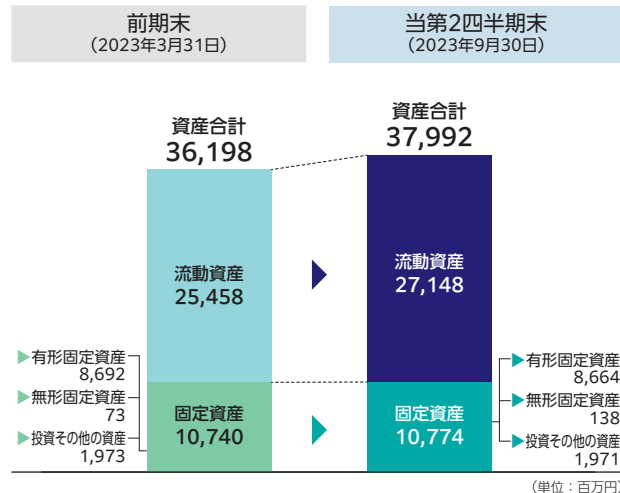
○営業利益率
■売上 ■営業利益



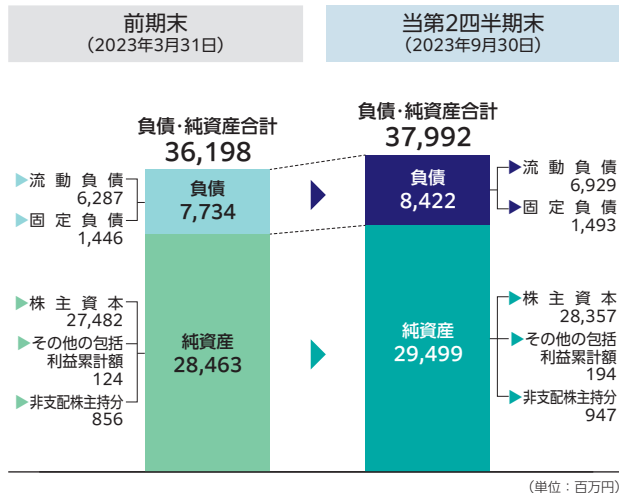
連結財務諸表

連結貸借対照表

■資産



■負債及び資本



連結損益計算書

科目	前第2四半期 (2022年4月～9月)	当第2四半期 (2023年4月～9月)
売上高	23,712	24,654
売上原価	17,636	18,723
売上総利益	6,076	5,931
販売費及び一般管理費	3,227	3,273
営業利益	2,848	2,658
営業外収益	45	25
営業外費用	2	3
経常利益	2,891	2,680
特別利益	0	0
特別損失	66	7
税金等調整前四半期純利益	2,825	2,673
法人税等合計	1,015	1,068
当期純利益	1,809	1,604
非支配株主に帰属する四半期純利益	112	120
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,697	1,484

(単位：百万円)

連結キャッシュ・フロー計算書

科目	前第2四半期 (2022年4月～9月)	当第2四半期 (2023年4月～9月)
営業活動による キャッシュ・フロー	1,630	2,204
投資活動による キャッシュ・フロー	△207	△154
財務活動による キャッシュ・フロー	△634	△654
現金及び現金同等物に係る 換算差額	39	22
現金及び現金同等物の増減額	827	1,418
現金及び現金同等物の 期首残高	16,426	18,370
現金及び現金同等物の 期末残高	17,253	19,788

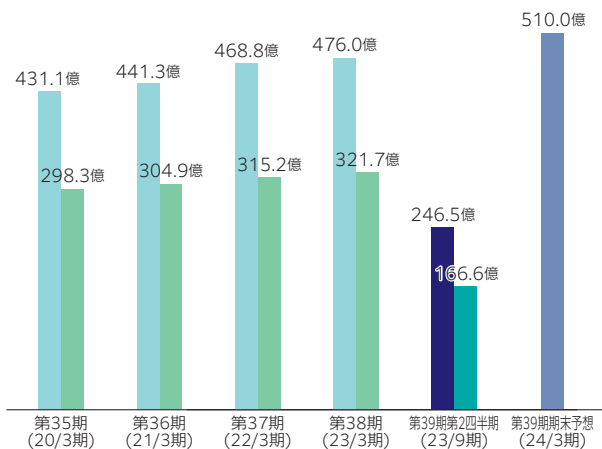
(単位：百万円)

| 財務ハイライト |

売上高

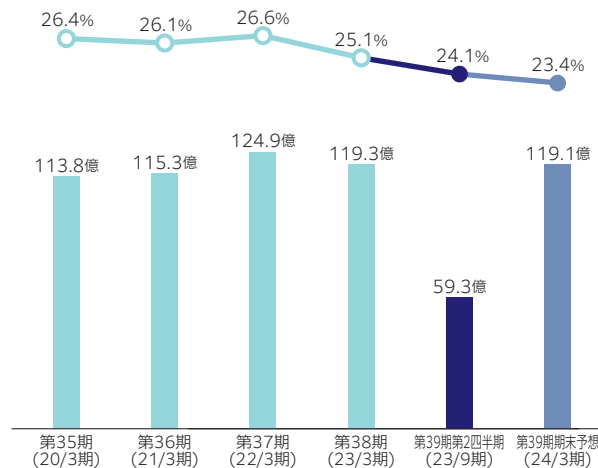
246.5億円 / 理学系研究職 **166.6**億円

■ うち理学系研究職



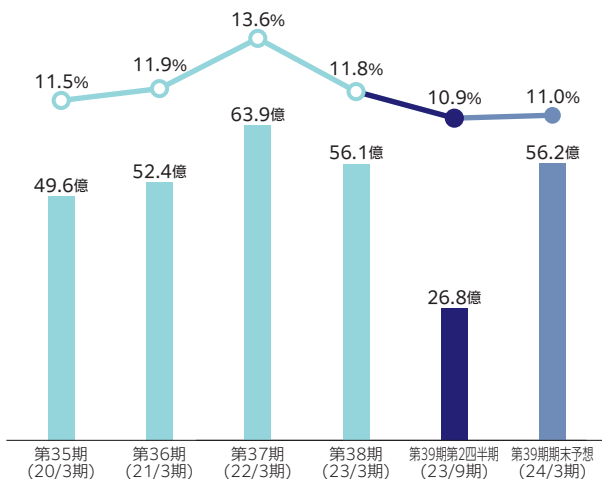
売上総利益 / 売上総利益率

59.3億円 / **24.1**%



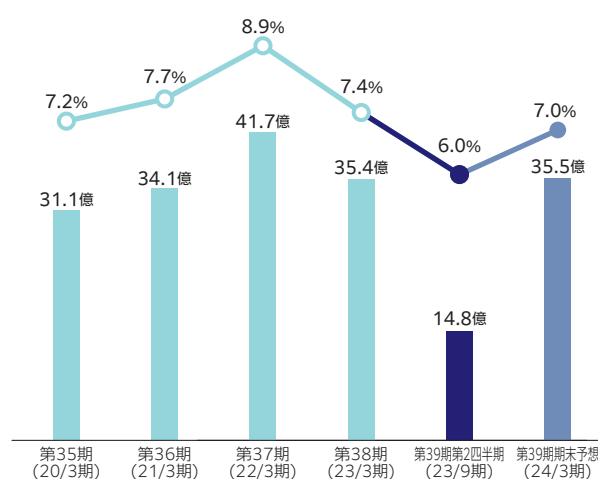
経常利益 / 経常利益率

26.8億円 / **10.9**%



親会社株主に帰属する当期純利益 / 当期純利益率

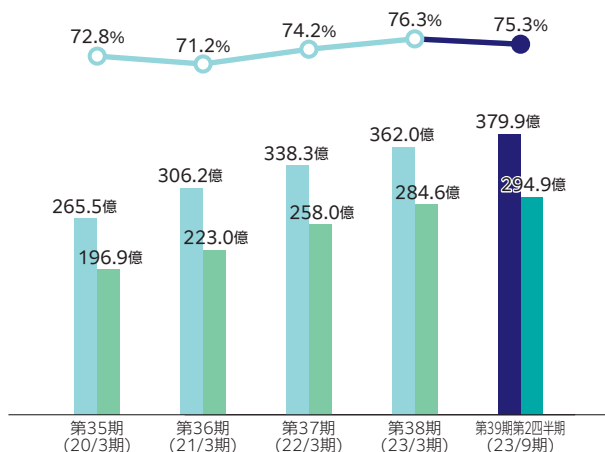
14.8億円 / **6.0**%



総資産額／純資産額／自己資本比率

379.9億円／**294.9**億円／**75.3**%

■ 総資産額
■ 純資産額

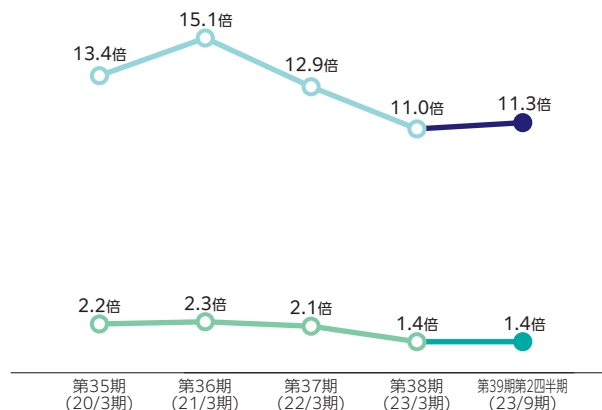


PER (株価収益率)／PBR (株価純資産倍率)

11.3倍／**1.4**倍

※PERは、1株当たり当期純利益が当期の業績予想(180.76円)となった場合の数値です

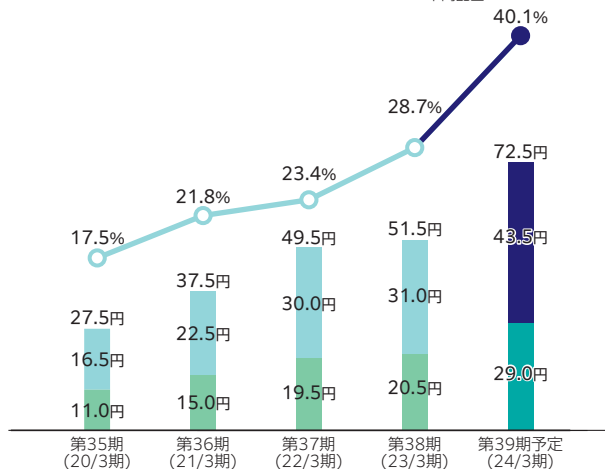
○ PER
○ PBR



1株当たり配当額・配当性向

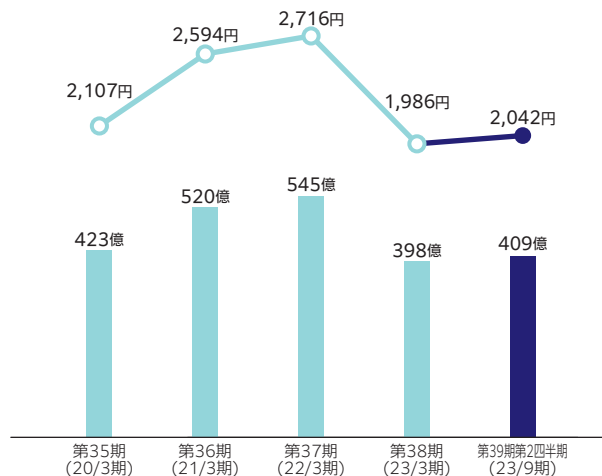
72.5円／**40.1**%

■ 期末配当 ○ 配当性向
■ 中間配当



株式時価総額／期末株価

409億円／**2,042**円



| 会社の概況 |

WDBホールディングス株式会社

会社概要 (2023年11月1日現在)

社名	WDBホールディングス株式会社
設立	1985年7月6日
資本金	10億円
上場市場	東証プライム市場(証券コード 2475)
本社	〒670-0964 兵庫県姫路市豊沢町79番地 Tel : 079-287-0111(代)
東京本社	〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-3-2 郵船ビルディング 2F Tel : 03-5221-8111(代)
グループ会社	9社
URL	https://www.wdbhd.co.jp/
社員(連結)	1,038名(派遣社員他 10,408名) ※有価証券報告書上の社員数は、常用雇用派遣社員も含んだ人数です
事業内容	持株会社として、グループ会社の経営管理 埋もれた価値を発掘し、新たな価値を創造していく会社として、プラットフォーム、人材サービス、CRO、その他の4つの分野で既存事業の運営と新規事業の発掘育成を行います

役員 (2023年11月1日現在)

代表者	代表取締役社長	中野 敏光
役員	専務取締役	大塚 美樹
	常務取締役	近藤 修司
	社外取締役	黒田 清行
	社外取締役	木村 裕史
	取締役(常勤監査等委員)	鶴飼 茂一
	社外取締役(監査等委員)	濱田 聡
	社外取締役(監査等委員)	有田 知徳

グループ会社 会社概要 (2023年11月1日現在)

■プラットフォーム事業

ネゾット株式会社

WDBGの事業領域における独自プラットフォームの立上げ・運営・管理、新規事業の開発推進

本社 〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-3-2 郵船ビルディング 2F
Tel : 03-5208-1221(代)

■人材サービス事業

WDB株式会社

人材派遣サービス・人材紹介サービス

本社 〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-3-2 郵船ビルディング 2F
Tel : 03-6860-7111(代)

エウレカ社 (WDB株式会社 社内カンパニー)

バイオ・化学分野の研究開発業務における常用型派遣サービス

本社 〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-3-2 郵船ビルディング 2F
Tel : 03-6212-8811(代)

WDB工学株式会社

工学系技術職の常用型派遣サービス

本社 〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-3-2 郵船ビルディング 2F
Tel : 03-5220-1161(代)

■CRO事業

WDBココ株式会社

安全性情報管理を主軸とした医薬品・医療機器の開発支援

本社 〒104-6127 東京都中央区晴海1-8-11 トリトンスクエアY棟 27F
Tel : 03-5144-2250(代)

株式会社コーブリッジ

薬事コンサルティングおよび薬事関連資料の作成、DMAH・ICCサービス

本社 〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-3-2 郵船ビルディング 2F
Tel : 03-6270-5210(代)

Medfiles Group

Oy Medfiles Ltd.

ヨーロッパにおける医薬品・医療機器・食品のための品質分析、臨床試験、薬事申請業務の支援

本社 Volttikatu 5, FI-70700 Kuopio, Finland
Tel : +358-20-7446-800

Medfiles USA (DZS Clinical Services, Inc.)

アメリカにおける薬事申請業務・安全性情報管理支援

本社 116 Village Blvd, Suite 200, Princeton, NJ 08540
Tel : +1-732-764-6970

■その他事業

WDB事業承継パートナーズ株式会社

医薬・化学・食品・工学分野のM&A・事業再生支援、IT人材の雇用創出・育成による地域創生

本社 〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-3-2 郵船ビルディング 2F
Tel : 03-3211-1511(代)

WDB独歩株式会社

データ入力処理、清掃業務等を通じた障がい者雇用促進

本社 〒670-0964 兵庫県姫路市豊沢町79番地
Tel : 079-283-1771(代)



| 株式状況 |

株主構成 (2023年9月30日現在)

- 発行可能株式総数／80,240,000株
- 発行済株式総数／20,060,000株
- 株主総数／3,817名

大株主(上位10名)

株主名	所有株式数(株)	持株比率
中野商店株式会社	9,659,600	49.2%
日本マスタートラスト 信託銀行株式会社(信託口)	1,216,200	6.2%
STATE STREET CLIENT OMNIBUS ACCOUNT OM02	694,265	3.5%
特定有価証券信託受託者 株式会社SMBC信託銀行	675,100	3.4%
BBH FOR FIDELITY LOW-PRICED STOCK FUND	655,723	3.3%
中野 敏光	600,000	3.1%
大塚 美樹	480,000	2.4%
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	477,000	2.4%
日本生命保険相互会社	400,000	2.0%
THE BANK OF NEWYORK 133652	333,400	1.7%
計	15,191,288	77.4%

※持株比率は自己株式(420,949株)を控除して計算しています。

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年の3月31日まで
定時株主総会	毎年6月下旬
配当金受領株主確定日	毎年3月31日および中間配当金の支払いを行うときは9月30日
株主名簿管理人	三井住友信託銀行株式会社(東京都千代田区丸の内1丁目4番1号)
同事務取扱場所	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部(大阪市中央区北浜4丁目5番33号)
郵便物送付先 (電話照会先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉2丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 ☎0120-782-031 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店
公告方法	電子公告 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載する。
上場証券取引市場	東証プライム市場
証券コード	2475

ホームページご紹介

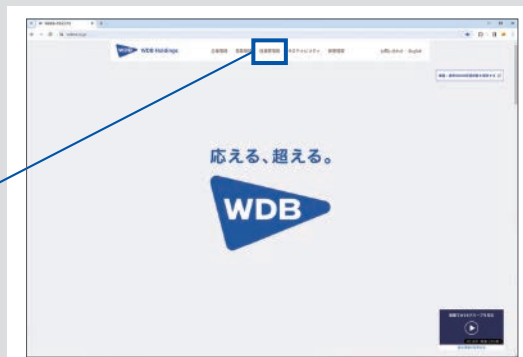
当社ホームページでは、最新のニュースやIR情報等当社をご理解いただくための様々な情報をご提供しています。



トップページの「投資家情報」から
当社IR情報をご覧いただけます



スマートフォンサイトは
こちらから



<https://www.wdbhd.co.jp>

WDBホールディングス株式会社

問い合わせ先/WDBホールディングス株式会社 経営企画部
〒670-0964 兵庫県姫路市豊沢町79番地
Tel: 079-287-3211(直通)

■本社 / 〒670-0964 兵庫県姫路市豊沢町79番地
Tel: 079-287-0111(代)

■東京本社 / 〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-3-2 郵船ビルディング 2F
Tel: 03-5221-8111(代)



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。